

教 科	科 目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
工 業	機械製図	2単位	1学年	実教出版「機械製図」	実教出版「製図練習ノート」

到達目標 【学習指導要領】	製図に関する日本工業規格(JIS)および機械製図について基礎的な知識を習得させ、図面を正しく読みとり、作成する能力を育てる。
到達目標に向けての具体的な取り組み 【指導上の留意点】	製図に関する規格に従って製作図を正しく読み、かくことができるように投影図について理解させ、寸法記入や図面記号などを学習させて、図面を作成させる。

月	進 度	指導内容	評価方法	評価の観点
4月	1. 製図の基礎	製図用具とその使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出(プリント等) ・出席状況 ・小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・線の用途について理解しその使い分けができる。 ・文字や数字をきちんと記入することができる。 ・投影図を理解し、第三角法で図面をかくことができる。
5月		線の種類と文字、数字の書き方		
6月		投影図と第三角法について		
7月	2. 製作図の表し方	線の種類と用法図形の表し方	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出(プリント等) ・出席状況 ・小テスト ・製作図面の提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な機械部品の形や大きさを正しく表示してかくことができる。 ・尺度と大きさについて理解し、拡大縮小した寸法で図面に記入することができる。
8月		寸法記入と補助記号について		
9月	3. 機械製図の作成	尺度と大きさについて	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出(プリント等) ・出席状況 ・小テスト ・製作図面の提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の製図例に従って正しく図面をかくことができる。(形や大きさを寸法や記号を使って正しく表すことができる。)
10月		機械部品等の製図例について図面を作成する。		
11月		(1) 支持台		
12月		(2) 軸受ふた		
1月	4. 軸と穴のはめあい	(3) 軸受	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出(プリント等) ・出席状況 ・小テスト ・製作図面の提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・はめあいの種類について理解し、その記号を読みとることができる。 ・教科書の製図例に従って正しく図面をかくことができる。(形や大きさを寸法や記号を使って正しく表すことができる。)
2月		寸法許容差と寸法公差について		
3月				